平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年10月30日

上場会社名　日本ユピカ株式会社　　上場取引所　JQ
コード番号　7891　URL　http://www.u-pica.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）荻野 富弘
問合せ先責任者　（役職名）取締役管理部長　（氏名）池端 敏廣　TEL　03-6850-0261
四半期報告書提出予定日　平成20年11月12日

（百万円未満切捨て）

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績（平成20年4月1日～平成20年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	6,812	—	126	—	97	—	54	—
20年3月期第2四半期	6,533	△0.4	93	△52.5	93	△46.0	△23	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	9.83	—
20年3月期第2四半期	△4.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第2四半期	12,539	6,729	50.4	1,149.95
20年3月期	12,157	6,758	51.9	1,148.50

（参考）自己資本　21年3月期第2四半期 6,322百万円　20年3月期 6,315百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
（基準日）	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	7.00	7.00
21年3月期	—	—	―――	―――	―――
21年3月期（予想）	―――	―――	—	7.00	7.00

（注）配当予想の当四半期における修正の有無　無

3. 平成21年3月期の連結業績予想（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,700	11.0	240	2.8	190	△10.8	110	53.1	20.01

（注）連結業績予想数値の当四半期における修正の有無　無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）　無
　新規　— 社（社名　　）　除外　— 社（社名　　）

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　有
　（注）詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧下さい。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）
　① 会計基準等の改正に伴う変更　有
　② ①以外の変更　無
　（注）詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧下さい。

(4) 発行済株式数（普通株式）
　① 期末発行済株式数（自己株式を含む）　21年3月期第2四半期 5,500,000株　20年3月期 5,500,000株
　② 期末自己株式数　21年3月期第2四半期 1,758株　20年3月期 962株
　③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間）　21年3月期第2四半期 5,498,640株　20年3月期第2四半期 5,499,038株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
1. 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。
2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
　なお、当第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）については、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日　内閣府令第50号）附則第7条第1項第5号のただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を早期に適用しております。

・定性的情報・財務諸表等

1.　連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期におけるわが国経済は、米国サブプライムローン問題に端を発した世界経済の急速な景気後退に加え、原燃料価格の高騰、円高等の影響で先行き不透明感が強まる状況が続いています。

また、不飽和ポリエステル樹脂市場は、公共投資の抑制、住宅関連用途の建築基準法改正の影響、並びに環境問題等の余波を受け、前年を大きく下回る結果となりました。

このような状況の中、当社グループは、商品開発等で顧客満足度を満たしながら拡販に努めた結果、売上高は前年を上回ることが出来ました。不飽和ポリエステル樹脂の売上高は前年並みにとどまりましたが、環境に対応した粉体塗料用原料及びメタクリル酸エステル類は堅調に推移いたしました。

この結果、当第２四半期の連結業績は、売上高6,812百万円（前年同期比4.3%増）、経常利益97百万円（前年同期比4.2%増）、四半期純利益54百万円（前年同期は純損失23百万円）となりました。

2.　連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期の財政状態は、流動資産では、現金及び預金の減少422百万円、たな卸資産の増加182百万円等があり、固定資産は、連結子会社である優必佳樹脂(常熟)有限公司の工場建設等で659百万円増加となり、総資産は前連結会計年度末と比較して381百万円増加の12,539百万円となりました。流動負債では支払手形及び買掛金の増加140百万円等があり、負債合計は前連結会計年度末と比較して411百万円増加し、5,810百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末と比較して29百万円の減少となり、6,729百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況は、営業活動によるキャッシュ・フローは税金等調整前四半期純利益84百万円の計上に対し、減価償却費120百万円、たな卸資産の増加等により1百万円の増加となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得等により472百万円の減少となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは短期借入による収入、長期借入金の返済等により48百万円の増加となりました。この結果、当第２四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ422百万円の減少となり、21億42百万円となりました。

3.　連結業績予想に関する定性的情報

平成21年３月期の連結業績予想は、平成20年10月23日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

4.　その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

② 法人税等の算定方法

法人税等は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

③ 繰延税金資産の回収可能性

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準委員会　平成19年3月14日　企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会　平成19年3月14日　企業会計基準適用指針第14号）を第1四半期連結会計期間から適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、当第２四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）については、「財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日内閣府令第50号）附則第7条第1項第5号のただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を早期に適用しております。

② 「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会　平成18年7月5日　企業会計基準第9号）を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。なお、この変更による営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

5.　【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間末 （平成20年9月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成20年3月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,642,902	2,064,994
受取手形及び売掛金	4,628,201	4,614,357
商品及び製品	860,070	867,903
仕掛品	100,849	78,162
原材料及び貯蔵品	506,471	339,095
その他	688,194	740,804
貸倒引当金	△2,307	△2,307
流動資産合計	8,424,382	8,703,010
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	874,028	891,996
機械装置及び運搬具（純額）	1,061,137	743,590
土地	1,340,442	1,340,442
その他（純額）	246,229	82,056
有形固定資産合計	3,521,838	3,058,086
無形固定資産	16,746	18,134
投資その他の資産		
その他	604,957	407,405
貸倒引当金	△28,849	△28,849
投資その他の資産合計	576,108	378,556
固定資産合計	4,114,693	3,454,778
資産合計	12,539,076	12,157,788
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,237,999	4,097,316
短期借入金	154,500	67,400
未払法人税等	67,304	123,226
引当金	74,636	82,520
その他	464,481	246,755
流動負債合計	4,998,921	4,617,218
固定負債		
退職給付引当金	417,433	399,312
役員退職慰労引当金	50,619	45,155
再評価に係る繰延税金負債	312,532	312,532
その他	30,546	24,665
固定負債合計	811,131	781,666
負債合計	5,810,053	5,398,885

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間末 （平成20年9月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成20年3月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,100,900	1,100,900
資本剰余金	889,640	889,640
利益剰余金	3,848,480	3,832,935
自己株式	△905	△634
株主資本合計	5,838,114	5,822,840
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	12,894	16,180
土地再評価差額金	468,798	468,798
為替換算調整勘定	2,884	7,821
評価・換算差額等合計	484,576	492,801
少数株主持分	406,331	443,261
純資産合計	6,729,023	6,758,903
負債純資産合計	12,539,076	12,157,788

(2)　【四半期連結損益計算書】

【第２四半期連結累計期間】

（単位：千円）

	当第２四半期連結累計期間 （自　平成20年4月1日 至　平成20年9月30日）
売上高	6,812,725
売上原価	5,836,020
売上総利益	976,705
販売費及び一般管理費	
運搬費	264,424
その他	585,955
販売費及び一般管理費合計	850,379
営業利益	126,325
営業外収益	
受取利息	2,679
受取配当金	19,720
その他	9,348
営業外収益合計	31,748
営業外費用	
支払利息	513
売上割引	6,132
たな卸資産廃棄損	34,088
その他	19,953
営業外費用合計	60,687
経常利益	97,386
特別損失	
固定資産廃棄損	5,713
固定資産売却損	5,537
その他	2,000
特別損失合計	13,251
税金等調整前四半期純利益	84,135
法人税等	62,283
少数株主損失（△）	△32,186
四半期純利益	54,038

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

（単位：千円）

	当第２四半期連結累計期間 （自　平成20年4月1日 至　平成20年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	84,135
減価償却費	120,918
売上債権の増減額（△は増加）	△13,844
たな卸資産の増減額（△は増加）	△182,229
仕入債務の増減額（△は減少）	140,682
その他	△49,615
小計	100,046
利息及び配当金の受取額	19,720
利息の支払額	△667
法人税等の支払額	△117,623
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,476
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△480,191
その他	7,916
投資活動によるキャッシュ・フロー	△472,274
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	154,500
長期借入金の返済による支出	△67,400
自己株式の取得による支出	△270
配当金の支払額	△38,464
財務活動によるキャッシュ・フロー	48,365
現金及び現金同等物に係る換算差額	341
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△422,091
現金及び現金同等物の期首残高	2,564,994
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,142,902

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、当第２四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）については、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日　内閣府令第50号）附則第7条第1項第5号のただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を早期に適用しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第２四半期連結会計期間（自　平成20年７月１日　至　平成20年９月30日）

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第２四半期連結累計期間（自　平成20年４月１日　至　平成20年９月30日）

該当事項はありません。

【参考】

前中間連結損益計算書

	前中間連結会計期間 （自　平成19年４月１日 至　平成19年９月30日）		
区分	金額（千円）		百分比（%）
Ⅰ　売上高		6,533,507	100.0
Ⅱ　売上原価		5,643,533	86.4
売上総利益		889,973	13.6
Ⅲ　販売費及び一般管理費			
1　運搬費	302,535		
2　給料	128,537		
3　賞与引当金繰入額	36,954		
4　退職給付費用	12,375		
5　役員退職慰労引当金繰入額	8,577		
6　その他	307,773	796,753	12.2
営業利益		93,219	1.4
Ⅳ　営業外収益			
1　受取利息	2,392		
2　受取配当金	3,397		
3　持分法による投資利益	5,755		
4　その他	1,460	13,006	0.2
Ⅴ　営業外費用			
1　支払利息	1,444		
2　売上割引	4,756		
3　たな卸資産廃棄損	1,636		
4　その他	4,906	12,743	0.2
経常利益		93,483	1.4
Ⅵ　特別利益			
1　投資有価証券売却益	371	371	0.0
Ⅶ　特別損失			
1　固定資産除却損	2,998	2,998	0.0
税金等調整前中間純利益		90,856	1.4
法人税、住民税 及び事業税	106,742		
法人税等調整額	6,906	113,649	1.8
少数株主利益		1,063	0.0
中間純損失（△）		△23,856	△0.4

前中間連結キャッシュフロー計算書

	前中間連結会計期間 （自　平成19年４月１日 至　平成19年９月30日）
区分	金額（千円）
Ⅰ　営業活動による キャッシュ・フロー	
1　税金等調整前中間純利益	90,856
2　減価償却費	126,928
3　受取利息及び受取配当金	△5,790
4　持分法による投資利益（△） 又は投資損失	△5,755
5　支払利息	1,444
6　売上債権の増加額（△） 又は減少額	△63,111
7　たな卸資産の減少額 又は増加額（△）	118,029
8　仕入債務の増加額 又は減少額（△）	△318,042
9　未払消費税等の増加額 又は減少額（△）	6,068
10　退職給付引当金の 減少額（△）又は増加額	△3,654
11　役員退職慰労引当金の 減少額（△）又は増加額	△2,006
12　その他	△43,493
小計	△98,527
13　利息及び配当金の受取額	5,790
14　利息の支払額	△1,553
15　法人税等の支払額	△93,285
営業活動による キャッシュ・フロー	△187,576
Ⅱ　投資活動による キャッシュ・フロー	
1　有形固定資産 の取得による支出	△41,548
2　投資有価証券の 取得による支出	△227,966
3　投資有価証券の 売却による収入	271,000
4　その他	△17,984
投資活動による キャッシュ・フロー	△16,499
Ⅲ　財務活動による キャッシュ・フロー	
1　長期借入金の 返済による支出	△81,400
2　配当金の支払額	△54,729
財務活動による キャッシュ・フロー	△136,129
Ⅳ　現金及び現金同等物 の増加額又は減少額（△）	△340,205
Ⅴ　現金及び現金同等物 の期首残高	2,355,291
Ⅵ　現金及び現金同等物 の中間期末残高	2,015,086

6.　生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

（単位：千円）

事業部門	前第２四半期連結累計期間	当第２四半期連結累計期間	増　　減
汎用樹脂部門	2,001,918	2,148,502	146,583
高機能性樹脂部門	3,754,308	3,984,378	230,070
合計	5,756,226	6,132,880	376,654

(2) 商品仕入実績

（単位：千円）

事業部門	前第２四半期連結累計期間	当第２四半期連結累計期間	増　　減
汎用樹脂部門	399,314	374,278	△25,036
高機能性樹脂部門	119,089	107,164	△11,924
合計	518,403	481,442	△36,960

(3) 販売実績

（単位：千円）

事業部門	前第２四半期連結累計期間	当第２四半期連結累計期間	増　　減
汎用樹脂部門	2,578,960	2,588,367	9,407
高機能性樹脂部門	3,954,546	4,224,357	269,810
合計	6,533,507	6,812,725	279,218

（注）１　生産実績金額は、生産数量に平均販売単価を乗じて算出しております。
２　商品仕入実績金額は、仕入価格によっております。
３　当社グループは受注生産は行っておりません。
４　上記の金額には、消費税及び地方消費税は含まれておりません。
５　主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

期別	前第２四半期連結累計期間 （自　平成19年４月１日 至　平成19年９月30日）		当第２四半期連結累計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年９月30日）	
相手先	金額（千円）	割合（%）	金額（千円）	割合（%）
三菱瓦斯化学㈱	1,038,980	15.9	1,201,848	17.7